

## 少数台数のリコール届出の公表について（平成21年9月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成21年9月は6件の届出がありましたので、公表します。

## 1. 届出者：ハーレーダビッドソンジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
9月3日	外1606	車名：ハーレーダビッドソン 型式：PV4 他 通称名：FLTR3-CVO ファクトリーカスタム・ロードグライド 他	64	平成20年8月19日～ 平成21年6月18日
不具合の部位等		リアホイールにおいて、熱処理が不適切なため、当該ホイールのハブの内側に亀裂が入るものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ハブが破損し車両の安定性を失い、転倒するおそれがある。		

## 2. 届出者：コマツユーティリティ株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月7日	2374	車名：コマツ 型式：KDP-M250 他 通称名：FD35N 他	37	平成20年8月4日～ 平成21年4月13日
不具合の部位等		<p>①ブレーキペダルと制動灯スイッチの接触部のレイアウトが不適切なため、当該スイッチ内部の接点が悪化する可能性がある。そのため、制動灯が点灯しなくなるとともに、原動機が始動できなくなるおそれがある。</p> <p>②前照灯用電気配線の設計が不適切なため、走行用前照灯が点灯せず、すれ違用前照灯が点灯してしまう。</p> <p>③オルタネータに接続されているバッテリーハーネスにおいて、接続方法が不適切なため、当該接続部が緩むものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、バッテリーが充電されなくなり、最悪の場合、原動機が停止し、再始動できなくなるおそれがある。</p> <p>④プロペラシャフト保護カバーにおいて、取付部の強度が不足しているため、原動機の振動等により当該取付部に亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、プロペラシャフト保護カバーが脱落するおそれがある。</p>		

## 3. 届出者：三菱ふそうトラック・バス株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月17日	2377	車名：三菱 型式：BJG-MP37TM 通称名：ふそうエアロスター	22	平成20年1月7日～ 平成21年3月9日
不具合の部位等		ハイブリッドバスにおいて、ボデー骨格の形状が不適切なため、燃料配管に干渉するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、燃料配管が損傷して燃料が漏れるおそれがある。		

4. 届出者：コマツユーティリティ株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月24日	2385	車名：小松 型式：SC-M167 他 通称名：-	28	平成16年11月11日～ 平成20年8月23日
不具合の部位等	制動装置用アキュムレータ（蓄圧器）の固定方法が不適切なため、振動等により、当該アキュムレータに接続しているブレーキ配管に亀裂が発生する可能性がある。そのため、ブレーキオイルが漏れ、制動力が低下するおそれがある。			

5. 届出者：コマツユーティリティ株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月24日	2389	車名：コマツ 型式：KDP-M250 他 通称名：FD35N 他	37	平成20年8月4日～ 平成21年4月13日
不具合の部位等	フォークリフトの前車軸において、駐車ブレーキ取り付け部のシール構造が不適切なため、潤滑油が漏れ出すものがある。そのため、漏れた潤滑油が駐車ブレーキ内に浸入し、駐車ブレーキの制動力が低下するおそれがある。			

6. 届出者：ヤンマー株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月29日	2390	車名：ヤンマー 型式：- 通称名：GK13 他	81	平成21年5月25日～ 平成21年6月1日
不具合の部位等	かじ取装置のパワーステアリングバルブにおいて、内部のチェックボールを保持しているリテイニングスクリュウの締め付け力が不足しているため、当該スクリュウが緩み、チェックボールが油路内に脱落するものがある。そのため、操舵力が増大し、最悪の場合、かじ取操作が出来なくなるおそれがある。			

【参考】平成21年9月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	10件	5件	5件
輸入車	7件	6件	1件
計	17件	11件	6件